

# 社長、元気ですか!



～ご挨拶～

皆様初めまして。今回から前書きを担当させていただきます。阿久津若菜と申します。宜しくお願ひ致します。また、この度の東日本大震災により被災された企業様ならびに関係者の皆様

よりお見舞いを申し上げます。皆様の安全と一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。連日の報道を見ていて不安に感じることもありましたが、その中でこれからの日本を背負って立つ学

生達が声を掛け合い、「何か少しでも役に立ちたい」という思いで全国様々な地域で募金運動やボランティア活動を自発的に

行っている姿を見て、とても心強く感じました。一人一人のできることは小さいかもしれませんが、その一人一人が意識・協力し合い、団結する事でこの難局を乗り越えていけると信じています。

私も自分で出来ることを精一杯し、今この瞬間に感謝しながら生きていきたいと思ひます。

阿久津 若菜

吉 橋本 直行  
『阪神大震災で被災した経験から』

東日本大震災による被害にあわれた皆様およびご関係の皆様、心よりお見舞いを申し上げます。

規模は違いますが、兵庫県尼崎市の私の実家も阪神淡路大震災のときには、被災し、半壊になりました。私は大学4年生で、実家におりました。当分の間、ライフラインが絶たれ、食料も乏しく、たいへんな思いをしたのを覚えています。恩師や友人も亡くし、悲しい思いもしました。

だから、今回の被災地の様子や皆様の気持ちも、かなりリアルに想像で

きます。

そのような中、我々にできることは、経済の復興に向けて、個別企業の再起に向けて、どのような方向性で取り組むべきかを示唆することだと思ひます。そのために、さらに感性を研ぎ澄まし、状況を分析し、時流を読んで、有用な情報を伝えていきたいと思ひます。

生きていることに感謝し、精一杯、皆様のお役に立ちたいと考えております。

式 小川 宏明  
『今、コンサルタントとして生きる』

東日本大震災により被災された皆様およびご関係の皆様、心よりお見舞いを申し上げます。被災された皆様のご無事と被災地の一日も早い復興を社員一同心よりお祈り申し上げます。

このような中、我々コンサルタントができることは何なのか。その一つが皆様のお話を聞き、コンサルタントの視点で意見を申し、少しでも皆様に「元気」にすることだと感じています。

「元気」とは心身の活動の源となる力。一般的に元気は「出す」ものとされてい

ますが、その漢字から読み取ると「気を元」に戻すとも読みとれます。人は元来から「元気」な生き物。たくましく、生氣溢れる生き物。だからきっと気を元に戻せば元気になれる。

そのようなお役に少しでも立つべく、今この一瞬一瞬に感謝し、今日も精一杯生きていこうと思ひます。

# 元気

参 河内谷 庸高  
『被災の中で見えた日本人の素晴らしさ』

平成23年3月11日に発生いたしました東日本大地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

私も小学生の頃に、大阪で阪神大震災にあいました。そのときも全壊した家が多数あり、また食糧不足やライフラインの寸断と大変でした。さらに今回は津波と原発の影響も絡みあい、大きな被害がでていますが、被災された皆様のご無事と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

被災地や津波の映像を見ると心が痛み目を覆いたくなりますが、その一方で心温まるニュースも耳にします。その一つとして、ご存知の方も多いかと

思ひますが、ツイッターで投稿された心温まるつぶやきをまとめたサイトがあります

<http://prayforjapan.jp/message/>

日本人の素晴らしさを再認識することができますので、ぜひご覧ください。日本は大丈夫だ!と確信できます(涙なしでは見れないのでハンカチのご用意を) 弊社の創業者で最高顧問である船井幸雄も「最終的には心配不要です。人間は知恵のある存在、必ず良い知恵が浮かびます。」と力強く言い切っています。一人一人できることを考え、皆でこの難局を乗り越えましょう。

四 齊藤 哲也  
『日本人の団結心』

東日本大震災の被害に遭われた方々に、一刻も早くやすらぎの日がくることを、心よりお祈り申し上げます。

私はこれまで、震災等の被害を受けたことがなく、今回の計画停電や、スーパー・コンビニの品薄状態は、初めての経験となりました。

そのような中で、ふと気付いたことは、メディアでも言われている、日本人の団結心の強さです。原発に最も近いところで、命掛けで活動してくれている「フクシマ50」の方々をはじめとし、自分にできることを少しでも行なっていこうとする方々がこれだけいることに、私は日本人として

生まれてよかったと感じています。

最後に、皆様に少しでも元気になっていただけるように、勇気をもらえるサイトを、河内谷に続いて私もお送りします。ぜひ、ご参照ください。

<http://worldchallenger.blog.fc2.com/blog-entry-35.html>

